

令和7年3月分
町内全域一斉クリーン作戦の参加について（ご案内）
自殺の予兆を見逃さないで
琴平町文化協会だより
琴高通信
絵本文庫 どりーむ
福祉ことひら
シャントセナ

部数が不足している場合は、琴平町企画防災課（75-6711）までご連絡ください。

各 位

琴平町長

片岡 英樹



町内全域一斉クリーン作戦の参加について（ご案内）

向春の候、皆さま方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、本町環境美化活動の推進につきまして、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町におきましては、「ごみ」のないきれいな町を目指し「春季クリーン作戦」を、下記の日程で実施いたします。

つきましては、ご多用の折恐縮ではございますが、ご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

※参加票は当日ご持参ください。

※雨天の際など万一、中止の場合は当日朝 8：30 までに町ホームページに案内させていただきます。

記

1. 日 時 令和 7 年 3 月 23 日（日）午前 9 時受付開始～10 時 30 分
2. 受付場所 下記のうちいずれか希望する場所となります。
○琴平地区 公会堂（正面玄関） ○五條地区 大井神社
神事場（南入口） 川向橋南岸
高燈籠
○榎井地区 旗岡神社 ○象郷地区 石井神社
琴平町役場 櫛梨神社
象郷小学校
3. 終了時間 清掃終了後、午前 10 時 30 分までに上記いずれかの場所を目的地として、お戻りください。
（他の場所には職員がいませんので、厳守してください。）
4. 服 装 清掃作業のできる服装
5. 実施内容 町内一帯の清掃（清掃場所は各自治会や各自で決定してください。）
雨天中止（小雨で不明の場合は住民福祉課環境衛生係へお問い合わせ下さい。）
住民福祉課 電話 75-6707
6. その他 火バサミ・軍手・ごみ袋などは用意していますが、ご自身でお持ちの方はご持参下さい。

（ご記入の上当日ご持参ください。）

令和 6 年度 春季クリーン作戦 参加票

自治会名・団体名等		
参加者氏名	最終目的地に☑を付けて下さい。	
	☐ 琴平地区（公会堂）	☐ 五條地区（大井神社）
	☐ "（神事場）	☐ "（川向橋南岸）
	☐ "（高燈籠）	
	☐ 榎井地区（旗岡神社）	☐ 象郷地区（石井神社）
	☐ "（琴平町役場）	☐ "（櫛梨神社）
		☐ "（象郷小学校）

「一人じゃないよ」
声をかけて、つながろう

自殺の予兆を 見逃さないで

大切な人を失わないためにできること

《監修》 山本晴義 横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長



家族や友人など話し相手がおらず「孤独」を感じる人や、
社会とのつながりが減り「孤立」する人は、
誰にも助けを求められず、追いつめられた結果、自殺を選んでしまうことがあります。
あなたの身近な人に、いつもと違う様子が見られたら、声をかけてみてください。
「つながっている」と感じてもらうことが、その人の命を守ることにつながります。

4 命を守るための つのキーワード

もしも周りに、自ら命を絶とうとしている人がいたら、あなたならどうしますか？
私たち一人ひとりの行動が、自殺を防ぐことにつながるかもしれません。命を守るためにできることを、ぜひ知ってください。

1 気づく

変化に気づき、声をかける

こころのSOSは、自分でも気づきにくいもの。
なかには、自分で気づいたとしても、周りに迷惑をかけたくないため、
誰にも相談せずに、一人で抱え込む人もいます。
だからこそ、周りの人はいつもと違う様子に気づき、声をかけてください。

身近な人に「いつもと違う様子」はありませんか？

「いつもと違う様子」が10日～2週間以上続く場合は、こころのSOSかもしれません。

からだ

よく眠れていない

食欲がなさそう

体調不良が続いている

こころ

気分が落ち込んでいる

何事にも興味を持てない様子

イライラして落ち着きがない

行動

遅刻、欠勤が増えた

口数が減った

周囲との交流を避けるようになった

厚生労働省「こころの耳」より一部引用・改変

こんな声かけが大切です

どうしたの？
調子が悪そうだね

食欲がなさそうだね。
大丈夫？

何か
つらいことでも
あった？

よかったら
話してみ？

2 聴く

話に耳を傾け、受け入れる

本人の気持ちを尊重し、言いたいことや悩みをじっくり聴いて、
ありのままを受け入れます。
「あなたは一人じゃない」ことを感じてもらうことが大切です。

聴き方のポイント

相手が無理なく
話せる環境をつくる

心配していることを
伝える

ちょっと
お茶でも
飲まない？

最近、
元気がないけど
大丈夫？

悩みを真剣に
受け止める

相手の気持ちに寄り添い、
ねぎらいの言葉をかける

そうだったんだね

つらかったね、
よく頑張ったね

本人が話したからといって、
無理に聴きだす必要はありません。
「話したくなったら、いつでも聴くよ」と伝え、見守ってください。

よくない聴き方

× 話をそらす

× 相手の言い分を
否定する

そんなに深く
考えなくても

それは
思い込みだよ

× 一方的に
説得する

× 安易な解決策を
提案し、
単に励ます

絶対
こうすれば
いいよ

何とかするって

3 つなぐ

相談窓口につなげる

話を聴いた人は、「自分だけで対処しなければ」と考える必要はありません。悩みの解決につなげるため、専門機関への相談をすすめましょう。

4 見守る

寄り添いながら、見守る

専門機関などにつないだ後も声をかけて、「気にかけている」というメッセージを伝えましょう。悩みを抱えている人はすぐに元気になるわけではありません。あせらず見守ることが大切です。

相談先は裏面へ →

困ったときの相談先

電話で相談したいとき

こころの健康相談統一ダイヤル

厚生労働省

☎ 0570-064-556



#いのちSOS

NPO法人 自殺対策支援センターライフリンク

☎ 0120-061-338

毎日:0~24時



よりそいホットライン

(一社)社会的包摂サポートセンター

☎ 0120-279-338

岩手県・宮城県・
福島県からかける場合

☎ 0120-279-226



いのちの電話

(一社)日本いのちの電話連盟

☎ 0570-783-556 10~22時

☎ 0120-783-556

毎日16~21時/毎月10日 8時~11日 8時



SNSで相談したいとき

生きづらびっと

NPO法人 自殺対策支援センターライフリンク

毎日:8~22時30分(22時まで受付)



こころのほっとチャット

NPO法人 東京メンタルヘルス・スクエア

毎日:①12~15時50分(15時まで受付)

②17~20時50分(20時まで受付)

③21~23時50分(23時まで受付)

月:4~6時50分(6時まで受付)

毎月最終 土・日:24~5時50分



あなたのいばしょ チャット相談

NPO法人 あなたのいばしょ



どこに相談したらいいのかわからないとき

支援情報検索サイト

厚生労働省



いのち支える相談窓口一覧

(一社)いのち支える自殺対策推進センター(JSCP)



「つらい気持ち」を
抱えているあなたへ

思うことをそのまま、話してください

不安や悩みがあるのに、「迷惑をかけたくない」「どうせ、わかってもらえない」と、一人で抱え込んでいませんか? 周りには、あなたの思いを受け止めてくれる人が必ずいます。少しでも勇気を出して、話してみてください。

気持ちが
すっきりする

自分で
自分のことが
わかる

話す
ことで
楽に
なる

自分のことを
わかってもらって、
安心する



琴平町文化協会だより

題字 山野象東

第29号

家の本棚になぜか、「詩集 金毘羅（こんぴら）」大波一郎という薄茶色の小さな本があった。最近ようやく読んでみる気になったのである。大波氏は文化協会の総会で二度程お目にかかっただけで、その後、亡くなられたことを伝え聞いたのだ。読み進めるうちにすっかり夢中になった。なんと私の幼い頃、象頭山麓を友達と遊び歩いた思い出がよみがえってくるのではないか。

に抱かれ陶醉したごとく、山の木々、倒木、草花、落葉、苔、溪谷、窪地、火切り道、小動物を清涼、清冽に表現し

話してしまったのである。奥様はすぐ大波氏の著書「詩人、日柳燕石」「どかれん」「詩集 宇宙を泳ぐ」を私に持つ



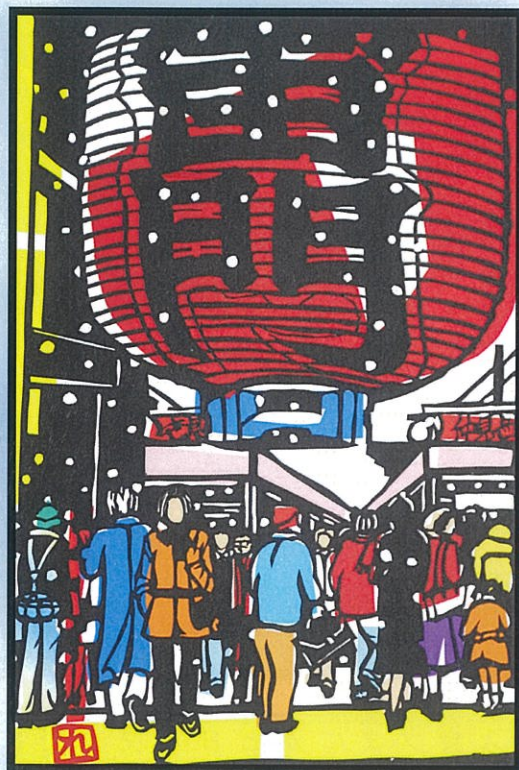
大波一郎氏との出会い

琴平町文化協会副会長 山野 弘子

て来てくださった。燕石を書くために柏崎、京都へ度々取材したこと、燕石が大河ドラマになるよう働きかけたこと等を熱く語ってくださった。正義感あふれ、投獄されたり、独自の信条を持った博徒の生き方、討幕の志を持ち続け平和を願った燕石の生涯を大波氏はあますことなく描ききっているのである。これらの書物は何度も読み返したい琴平の宝であると思う。

大波氏の詩は私のとは比べものにならないくらい象頭の奥深く、高く、広くかけずりまわっているのだ。金毘羅の懐

ているのだ。性別も年齢も違うのにこんなにも象頭の山を慕う感覚が似ていることに驚き、思わず大波氏の奥様に電



浅草雷門

切り絵 荻田 冷子（富士見町）

★約四年間続いたコロナ禍現象も沈静化し、第四十三回文化祭は展示部門、芸能発表部門ともに盛況に幕を閉じた。味わい深い展示作品に感嘆する言葉をいただき、芸能発表ではスムーズな舞台運営に賞賛する声が、出演者と観客席の両方から聞こえてきた。

★四国こんぴら歌舞伎大芝居が五年ぶりに復活。歌舞伎ファンの歓声と、名役者の舞台に沸いた。★金刀比羅宮の本宮など十二棟の社殿群が国重要文化財に指定された。歴史的価値や優美な景観は、門前町に住む琴平町民として誇りに思う。

（門）





文化祭オープニング式典でフォークダンスを踊った。高校時代の運動会で踊ったときの気恥ずかしさと、かすかなときめきを懐かしく思いだした。連鎖して、生涯で大きな転機となった、高校二年生のときに遭遇したもう一つの場面を思い起こした。

探し物をしていて、仏壇の引き出しに深緑色したずしりと重い戦時中の古い慰問袋があった。袋の中には、しみのついた手紙とかがいて、いねいに束ねられていた。戦地の父から母に送られてきた手紙だった。三歳に満たない幼児の私あてに「俊文君」と書かれたものも何通かある。



手紙

随想

門脇 俊文
(阿波町)

最初のころは軽い気持ちで読んでいた。きちょうめんな字で紙面いっぱい「父母様を大切に、俊文を大事に育てるように」などと書かれている。「当地ではこんな花が咲いています」と、草花や果物を描いて、色鉛筆で彩色したものや、押し花が同封されていた。

「若竹のごとくすくすくと、伸びゆく我が子の姿をば、思い浮かべて我れ微笑みぬ」と、この字句だけがひととき大きな字で書かれた手紙を読んだ。我慢していた、こみあげてくる複雑な感情を抑えきれなくなった。一人きりの部屋で大泣きした。笑いながら話す、体温のある父親と生まれて初めて対面した気持ちになった。開会式典で踊ったときの青春の記憶と、転機となった昔日の光景が輻輳してよみがえった。その日の夜のビールはいつもより少しだけほろにがかった。



〈文化祭日々研鑽の熟す秋〉
心の豊かさとは文化である。今年も一人ひとりの記憶に残る作品。舞台に全力を注ぎコロナ禍になって初めて、平凡に暮らす幸せも感じた。猛暑の日々も過ぎ一雨毎に秋も深まり琴平に芸術の秋の幕開けである。

第四十三回琴平町文化祭が令和六年十月三十一日(木)ACTことひらで作品展示開催。

開会式には片岡町長、篠原教育長、山神議長、氏家県議、眞鍋、山下、吉田、別所、豊嶋、堀家、寺岡各町議などご来賓の出席を賜り盛大に幕を開けた。

オープニングショーはヴィスボフラスタジオの皆さん。演目は月の夜、パリーシエルズの二曲を披露。しなやかな手の動き、はじけるばかりの笑顔に来場者は青い海サンゴ礁・ハワイに想いを馳せたオープニング。作品発表の部。

・一期Ⅱ文芸、かな書道、写真、手芸。
・二期Ⅱ琴平町四地区連合婦人会
・三期Ⅱ教育委員会、茶道。

・四期Ⅱ切り絵、絵手紙、華道。
・五期Ⅱ書道。
・六期Ⅱ絵画。

高齢化が進み文化活動の継続が難しくなってきたと言われているが老若男女それぞれ個性のある素晴らしい力作ばかりである。

会場の作品は老いて増々重量感のある一品に出会えた。芸能発表は、令和六年十一月十七日(日)琴平町文化会館十時開会。昨夜の雨が嘘のような小春日和の天気。

ご来賓山神議長、眞鍋課長、眞鍋、山下、吉田、別所、豊嶋、堀家、寺岡各町議などご出席を賜り、片岡町長、氏家県議は公務のため欠席された。「文化芸術の活動に取り組まれ演技が披露されることは交流の輪が広がり故郷に対する誇り愛着心も芽生える。今日は楽しく思い出に残る一日となりますように」とお二人からメッセージを頂いた。

出演者は、あかね保育園まつ組。ハッピーピアノクラブ。気功同好会。坂東流佳津美会。燕石吟詠会。フォークダンス・ヒロ。日舞さつき会。ヴィスボフラスタジオ。尺八同好

会。こんびら民謡同好会。若藤会。琴平泰慎吟詠会。こんびら三味線同好会。こんびら民謡保存会。琴平婦人会民謡部。こんびらコーラスグループ。

出演者一同一年の練習の成果を発表した。今春から稽古をして初舞台の演技をする子供達に会場から次世代にバトンを渡す温かい拍手が鳴り止まなかった。

特別出演として、人間国宝中村梅玉丈の一門中村梅寿丈が香川県でただ一人の現役歌舞伎役者として文化祭に出演長唄「雨の五郎」を演じた。プログラムの最後はこんびらコーラスグループ。

今から七十九年前、敗戦に打ちひしがれた日本人の心に勇気元気を与えてくれた昭和の懐しのメロディー七曲。若かった自分、青春の香り焼け跡から未来を夢見て立ち上がる礎となった曲ばかりである。全員の歌声は大きくウエーブした。

フィナーレ恒例のこんびら舟々、瞬く間に踊りの輪は大きくなって用意した団扇も足りない総踊りとなった。手作りの舞台は一瞬の出番

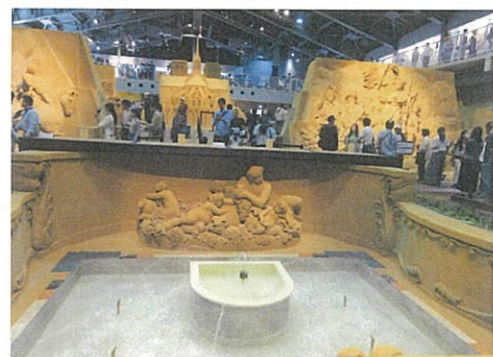
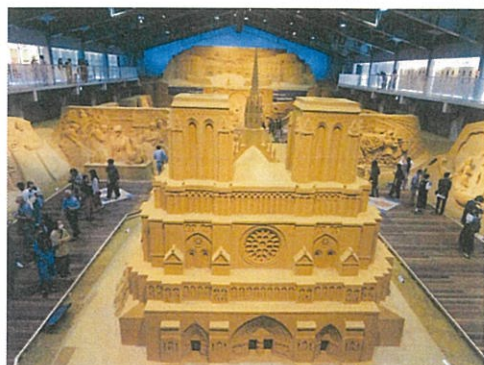


に多くの裏方さんが支えてくれていることに感謝しなくてはならない。

来年もお互いさま「裏方さんありがとう」静かに手作りの芸能祭の幕は下りた。

来年も元気で素晴らしい作品、感動ある舞台を期待している。

(為)



童謡と唱歌とおもちゃのミュージアムのわらべ館では、からくり時計が絶妙に動き、おもちゃ館では体験型の施設に感じました。砂丘ではリフトに乗れて感動しました。

白兔神社では因幡の白うさぎを思わせる神話の世界に導かれました。往復の道中では秋景色を満喫できました。

渡辺 佐和子



最初に訪れたわらべ館では、童心に戻りふる里、大団様など懐かしい唱歌を合唱し、楽しいひとときでした。

次に鳥取砂丘では砂像彫刻（本年度はフランスがテーマ）の美しい造形美に感動の連続でした。又、「因幡の白うさぎ」の白兔神社にお参りしました。空高く快晴の秋本番の一日、有意義な旅でした。

石川 和子

第二十五回

歴史と文学の旅

わらべ館
おもちゃミュージアム
鳥取砂丘
砂の美術館
白兔神社



令和六年十月十三日、琴平町文化協会主催の第二十五回「歴史と文学の旅」は鳥取県へ。参加者は十七名。

午前七時にバスで町役場前を出発。瀬戸大橋を渡り、播磨道を経て鳥取市へ。

わらべ館で十一時からのからくり時計を見て館内へ。昭和初期の雰囲気のある教室に入り、門協会長の起立・礼の号令で歌唱教室が始まり、紫の矢絢に紺袴の尾前加寿子先生によるオルガンに合わせ、童謡五曲を童心に返り楽しく歌った。

三階のおもちゃの部屋では、古今東西のおもちゃ約二千点を懐かしく見て回った。

砂丘センター見晴らしの丘で昼食のあと、砂の美術館へ。展示のテーマはフランス。砂と水のみで制作したノートルダム大聖堂などの巨大な彫刻作品十八点を見学。最大の

作品（ベルサイユ宮殿）は、幅約二十二メートル、高さ約五メートルの大作。

どの砂像も豪華な装飾や造形が細部まで再現され、見応えのあるすばらしさに、感心させられるばかりであった。

最後に神話（因幡の白うさぎ）の舞台、白兔神社へ。

約四百年前には現在の地にあったとされ、本殿の敷石となつてゐる（菊座石）には、菊の紋章が刻まれているのが見え、同行の琴平町文化財保護協会副会長の丸尾寛氏による説明などで、大変由緒あるお社であることを実感した。

三連休の真ただ中、どこも大混雑で、帰着時間が予定より一時間遅れとなったが、絶好の行楽日和の一日、楽しく、有意義な秋の研修の旅を無事に終えた。

（川）



鈴木 禮子

秋晴れの最高の天候に恵まれ楽しみにしていた文化協会の旅行。今年も鳥取方面でした。

まず「わらべ館」には十一時に到着。可愛いカラクリ時計がメロディと共に迎えてくれました。木造の懐かしい教室に入ると小学時代にタイムスリップ。当時のオルガンに合わせて楽しく童謡を合唱しました。

昼食は当地ならではの海鮮料理に舌鼓を打ちました。

砂の美術館はオリンピックに合わせてフランスをテーマにした作品で、さすがに見応えがありました。そして神話で有名な恋人の聖地白兔神社にお参りして帰途に着きました。有意義な一日でした。

四地区連合婦人会

琴平婦人会

毎月の定例会で顔を合わせることが元氣である。
俳句、華道、民謡など、文化祭で発揮できる。
今年の展示では、小さくちぎった千代紙を、丸い発泡スチロールにのりねいに貼り、きれいな球になった。
木を切ってきて吊るしお花のようだ。
細かい作業はみんなの得意である。つながりだ。
(眞鍋 勝美)

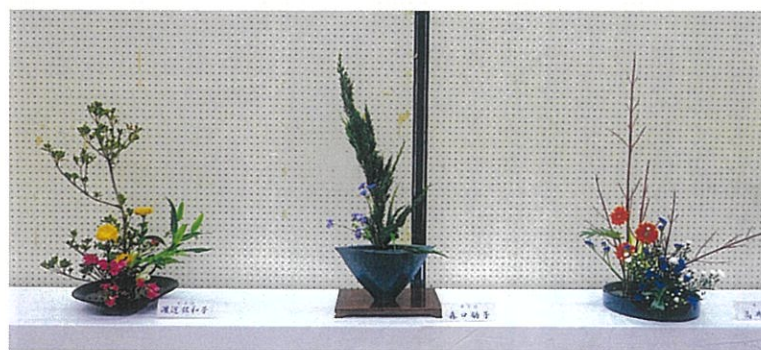


榎井婦人会手芸部

手芸好きメンバー十名で活動している。昨年は金魚のモビール、夏のチュニツク、手さげバック、松ぼっくりの飾り等々。
自宅にある布を有効利用して作るということをもっとにしている。個性豊かな作品をほめ合って次は何を作ろうか意欲満々。口も達者で健康や家のこと等の会話も楽しみのひとつ。
(鉦谷 育代)

豊明婦人部

ことしの文化祭の作品づくりでは、デザイン書道に挑戦した。
色画用紙や色紙など素材も大きさも様々な用紙に、日本の伝統文化である書道にデザイン性を加えて描く。
自由だからこそ難しさがあつた。
思いきって直感で筆を進め色を重ね、みんなで書をデザインすることを楽しんだ。
(古川 梨沙)



華月流華道教室

片桐恵美子先生を中心に、毎月第一・第三木曜日午後二時より琴平町総合センターで稽古をしている。
琴平町文化祭では十一名、金刀比羅宮例大祭奉納生花展示会では八名が出品した。
稽古の後の茶話会は楽しく話がつきない。
生花に興味のある方、一緒にしませんか。
(内田 久恵)



坂東流佳津美会

一昨年より規制も緩和され、元の世の中に近づいてきた。
こんびら歌舞伎のお練り、文化祭など発表の機会が増えてきた。
今回二人の子供たちが舞台を経験し、温かい拍手をいただき、とても励まされた。
今後も伝統文化である日本舞踊を広めていけるようお稽古に精進してまいりたいと思っています。
(坂東 櫻子)

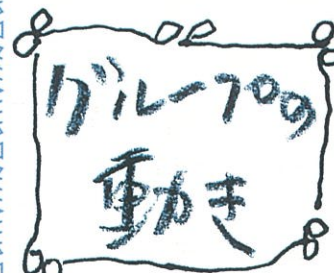
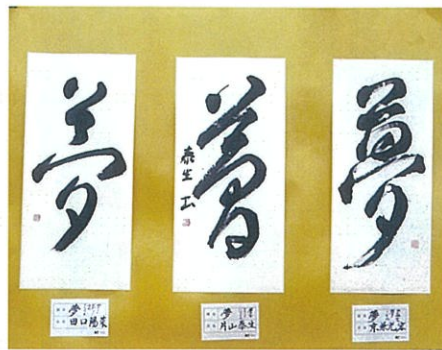


こんびらコーラスグループ

現在、団員二十六名。毎週金曜日の夜、八時から十時まで練習している。
昨年からオペレッタの練習が加わり、団員一同、更に力を入れ頑張っている。
次の発表は第二十回目のコンサートになる予定。
二月に、アイレックスで開催された「あやうた音楽祭」に出演した。
(亀山 昌子)

山野書道教室

主に王羲之、智永、空海の書を学び、教室の書物も自由に閲覧でき満足である。
大人子供の作品を館内いっぱい展示し、今年の文化祭も終わりを告げたのである。
練習は水曜日・土曜日の午後、日曜日の午前と午後三時からである。
(片山 泰生)



こんびら三味線同好会

新しいメンバーが加わり練習が熱くなっています。
新たな気持ちで三味線の音色を響かせていきます。
参加希望の方、何時でも歓迎、お待ちしております。
練習日 毎月第四土曜日 十三時～十五時
場所 琴平町文化会館二階 (今田 節子)



絵遊会

毎月第二・第四水曜日の午後一時半から三時まで。
文化会館で絵手紙と切り絵の作品作りをしている。
文化祭に出展する目標もあり、気楽に自由に創作出来る頭の刺激になり、作品の出来上りの喜びも味わる。
仲間たちと有意義で楽しい時間である。
(増田 房子)



楽集館 はなの会

毎週楽集館で手芸をしている。古い着物の布などを使って毎年の干支や飾り物などを作り、チャリティーで販売もしている。
集まると先ずティータイム。一週間分の話で盛り上がる。笑い声が絶えない楽しいグループだ。
(大西 敬子)



尺八同好会

尺八は音を出すこと自体が難しい奥深い和楽器である。
納得のいく音色を目指しつつ、演奏会参加を励みにい

ヴィスボ フラストジョ

今年は合田先生の指導のもと、少し難しい曲に挑戦しました。
みんな一生懸命に練習にとりくみ発表でき、達成感を感じていたと思います。
新しく会員も徐々に増え、ますます練習に励んでいきます。
(三原 祐子)



いろいろな曲にも挑戦している。会員一同、和気あいあいと練習しながら、合間の雑談も楽しいひとときである。
(大西 義幸)



万葉集のお手本が配られる。山野先生がおもしろく解説して下さり、読み人の思いや背景が見えてきて筆が走る。最後に体操で体もほぐされ、また次回です。

稽古は、第二・第四金曜日
(花岡 幸子)

象頭かな書道同好会



日舞さつき会

今年の文化祭では一人が二曲おどった。二曲目は二人で「浪花恋しぐれ」を相舞した。皆さんにお馴染みの曲だったので好評だった。知らない人たちからも声をかけられうれしかった。来年も頑張ろうという気持ちにもなった。

木曜日からのお稽古観いてみて下さい。

(皐月 茂美)



ハッピーピアノクラブ

増田先生の楽しい指導で「いいこと」をさがして発表し、明るい雰囲気の中で練習を開始する。

ピアノの音色が流れると、心楽しくなる。ましてや自分の指で奏でられると一層、心が浮き立ち脳の活性化を覚える。ご入会お待ちしております。

第一・第三火曜日、十時より十一時半まで。町総合センターにて。

(宮武 隆子)

琴平町文化祭



空は青、象頭の山は錦色、裾野には草紅葉や枯草に混ざって赤まんまが色を添える。今日は詩吟の日である。週二回の吟が楽しみ、為広先生の指導の元、声高らかにほつらつと詠っている。七十歳から九十歳まで皆張りのある声である。朝は病院、昼からは吟、自転車のペダルも軽く会場まで、皆の顔みて元気を貰った。

(田中 君子)

泰慎吟詠会



随想

夏水仙



宮崎 積子
(栄町)

庭を彩る花のない、秋彼岸前後の頃、白く清楚に咲いている花が、出里の母の庭で私を迎えてくれた。

「母さん、この花の名前はなんと言うん？」

「夏水仙(なつすいせん)て言うんやでえ」続けて母が「伯母さんが『あんたが好きやろ』と言うて小鉢の花をプレゼントしてくれたんや」

若い頃から働くこと、子供を育てることに一生懸命だった母に、花を愛でる余暇がいつあったのかと思う。可憐で楚楚とした夏水仙が、母らしく、いと美しい。

母にとって思いで深い頂き物だったそう。



大切な、花の一鉢。

「夏水仙よ。また来年にね」お礼肥を施し、手入れをした。

「一株がこんなに増えたんやで」いつも、花談義などしない母が、穏やかに、花をいとおしむ顔を見せた。

その母は逝ってしまったけど、唯一母と心を通わせた、思い出の夏水仙である。

一株の夏水仙を貰い、毎年小鉢に咲かせ、我家の門前で母を近くに感じている。

今年は、九月二十五日夫の命日に咲き始めた。

亡き母にとっては、娘婿の《仏花》かと思われるほどに、鉢いっぱい、白い花を見ることができた。私にとっても、大切な、花の一鉢。

「夏水仙よ。また来年にね」

若藤会



夏は藤間流四国支部の舞踊公演五演目六名が出演した。文化祭では一門から歌舞伎役者になった中村梅寿丈が華を添えてくれた。

誇りでもあり励みに稽古しているが、歳をとると覚えも悪く上達しない。

師匠は一人ひとりに見合った指導をしてくださるので、興味のある方観いてください。

(藤間三沙希)

切り絵同好会

作品作りは各自自由、何を切るか探し、選び、まずはデッサンから始める。

作品発表は琴平町の文化祭を目標に頑張っている。

第二・第四水曜日。十時から十二時まで琴平町総合センターで。

仲良くおしゃべりしながら手を動かしている。

皆様も一度、見においでください。

(並木 栄子)

パステルセブン

水彩画を始めて長い年月が経った。

私たちが随分と年齢を重ね、体力的に厳しくなり練習日も月一回に減らしたが、今まで通り四季折々の景色の移り変わりを楽しみながら、又、公民館では静物画を描いている。

まだまだ続けていきたいので健康第一で頑張りたい。

(西山 栄子)



気功同好会

何をするにもその人の心が大事です。ここを押さえれば血流がよくなる。又、ここをさすれば全身にいきわたる。そんな気持で、頭肩足首まわしをする。仰向けになり大の字になる。

感謝の気持ちもわいてくる。体が温かくなり、ゆったり動く太極拳もしている。

わたしも二十年続いている。

(眞鍋 勝美)

ペン画教室

大西一成氏の指導を受けています。会員六名。

例会は第一・第三木曜日。琴平町総合センター於。琴平町文化祭展示。百十四銀行ロビーに展示発表しています。

おしゃべりする楽しい集りです。お立ち寄り下さい。

(小亀 清美)

フォークダンス・ヒロ

文化祭発表会には、今年も地域おこし協力隊の方に参加していただき、そのなかには男性もいて、若さと華やかさがありました。

高口慶二先生指導のもと、楽しく練習しています。

皆様も一緒に踊りませんか

総合センターにて

毎月第二・第四水曜日

十二時三十分より

(入谷八重子)

こんぴら民謡保存会

本年度の活動で印象深いのは九月に讃岐瀬戸文化協会の舞台発表会に出演し、他の地域の方々に私たちの踊りを披露出来たことです。春には五年ぶりにこんぴら歌舞伎大芝居のお練りに参加できたことも感慨深いです。一年を通して充実した活動ができました。

(壽野 容子)



燕石吟詠会

吟詠を通じて活動を行っています。

会員は、年齢とともに減少しつつあり、希望といえるのは、榎井小学校の生徒さんに吟詠を教科のなかに取り上げていただいていることです。

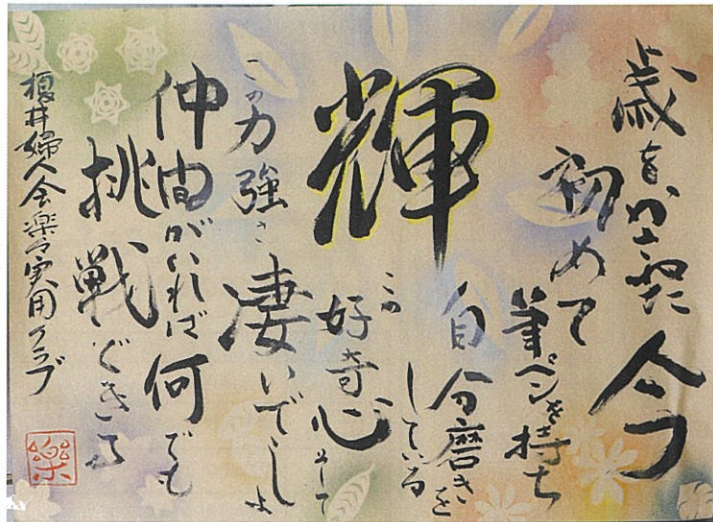
文化祭に出演。ただし榎井小学校は諸行事が重なり、残念ながら出演できませんでした。

次回開催時には、小学生の元気な吟詠の声をお届けしたいと思っています。

(小西 秀雄)

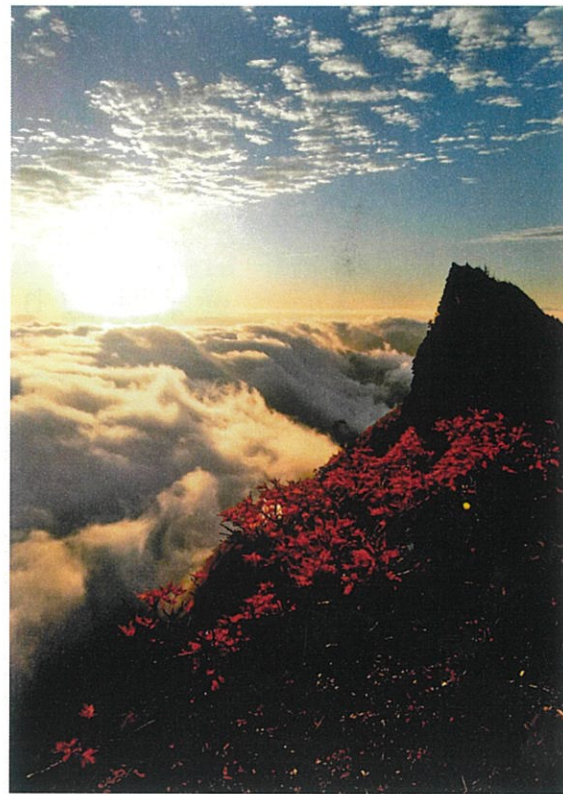


紙上作品展



書「寄せ書き」

榎井婦人会楽々実用クラブ (榎井)



写真「錦秋の霊山」

山神 猛 (五條)



[23]

こんぴら民踊同好会

正月明けの一月末日に文
化会館で練習している「こ
んぴら民踊同好会」の教室
へおじゃましました。

華やかな舞扇を手に五名
の部員が練習をしていまし
た。

講師は中田善子先生。

文化祭芸能発表会やこん

ぴら歌舞伎のお練りに参加。

また、丸亀の和の祭典に年
二回出場しているとのこと。

会員が増えないのは、高
齢化が進み、和服を着るこ



とに抵抗があるのかな？と
先生が嘆いておられた。
全国の民謡のなかから選
んだ曲を練習して、昨年の
文化祭発表会にも、おなじ
みの「草津節」を踊り、見
る人を楽しませてくれまし
た。

(横)

ほくたちの手で、
平和を守る

琴平町立象郷小学校
六年 大西 健介



今日は八月十五日、終戦
から七十九年が経ちます。
夏休みにニュースで、広島
県や長崎県で黙祷が行われ
て、灯籠流しが行われている様
子を見ていました。香川県
とは離れている地域なので、
他人事のようにしか思ってい
ませんでした。まさか
この琴平町でも灯籠流しが行
われているとは知りませ
んでした。

僕はなぜ、この時期に灯
籠を流すのか、気になり調
べることにしました。する
と、戦後まもなく、広島県
や長崎県に落とされた原子
爆弾で命を落とした人々の
遺族の手作りで始まったこ
とを知りました。この原子
爆弾で大切な人を失った家
族が供養のために、手作りの
灯籠を川に流すようになった
ということです。

町でも、戦争で亡くなった
人が大勢いるということに
気付きました。僕は、この灯
籠流しの意味を調べて、す
ごく心が傷つき、他人事と
は思えなくなっていました。
今、この平和で幸せな暮
らしは、昔は当たり前で無
かったということですよ。
僕が戦争と聞いて思い当
たるのは、「一つの花」と
いう戦争の本です。その時
代は食べ物も少なく、男の
人が戦争に送り出されてい
ることを、この本から学び
ました。僕は今お腹いっぱい
ご飯を食べることができ
るし、家族は夜には仕事か
ら帰ってきて、困らんする
時間もあります。今の生活
とは大違いで、想像が付き
ません。

また、別の本にも、戦争
についていろいろなことが
書かれていました。例えば、
「えつちゃんの戦争」とい
う本は、韓国に住んでいた
小学生のえつちゃんという
女の子が友達と協力して、
なんとか日本に帰ろうとす
る物語です。僕たちくらい
の年の子どもたちでも、戦
争に巻き込まれ、家族と離
れて暮らしたり、大事な人
を亡くしてしまったという
という、戦争の恐ろしさを
感じました。

いから、「平和主義」が憲法
の理念に位置づけられたのだ
と思います。
それに日本は、世界で唯一
の原子爆弾が落とされた国で
す。その時、核兵器を使用し
た国はアメリカでしたが、今
では世界に一万五千本以上の
核ミサイルがあると聞かれて
います。現在戦争が行われて
いる国は、ロシアとウクライ
ナです。これも、それぞれの
領土の奪い合いから起こった
戦争だと聞きました。もう数
年も続いています。ロシア
やウクライナの人々は本当に
その戦争を願っているのだし
ょうか。

戦争はたくさん犠牲を
出し、人々の悲しさしか生
みません。だから僕は、戦
争は絶対に反対です。
今では戦争の恐ろしさを
体験した人が減ってきてい
ると聞きます。しかし、僕
たちが過去に起きた戦争に
興味をもち、その事実を知
っていくことが大切だと思
います。実際に体験したわ
けではありませんが、戦争
はたくさんの方が亡くなり、
当たり前の生活や日々がな
くなる、悲惨なものだと伝
え、戦争はだめだと広げて
いくことができるはずで
す。
過去の失敗から学び、僕
たちの手で、この当り前
の日々を守っていくことが
大切だと思います。



入会のおすすめ

こんぴらの文化を広め
さらに高めましょう

会員募集中
(年間会費)

- ・個人…………… 1,000円
- ・団体…30人まで 3,000円
- 31人以上 5,000円
- 101人以上 10,000円
- ・申し込み先
琴平町教育委員会事務局内
琴平町文化協会
(75) 6716

アクト ACT こんぴら

令和6年の利用状況
(令和6年1月～令和6年12月まで)

期 間	展 示 内 容	
1月4日 ～1月15日	新春寿ぎ展	234人
1月19日 ～1月30日	琴平高校芸術祭	208人
2月2日 ～3月3日	ひなまつり展	750人
3月8日 ～3月31日	小野美智子 油彩画展	452人
4月2日 ～4月14日	押し花・油彩画コラボ展	538人
4月16日 ～4月25日	台湾写真展	169人
5月2日 ～5月28日	かたつむり展	506人
6月2日 ～6月15日	写団KEN写真展	356人
6月18日 ～7月14日	ピーチクラブ切り絵展	275人
7月18日 ～7月30日	絵手紙展	238人
8月4日 ～8月6日	原爆展	113人
8月9日 ～9月3日	釋至心情芳作品展	272人
9月12日 ～10月3日	琴平の祭り写真展	730人
10月10日 ～10月11日	金刀比羅宮例大祭奉賛 華展・お茶会	259人
10月13日 ～10月29日	都村思佳 油彩画展	149人
10月31日 ～12月10日	第43回琴平町文化祭 (作品展示の部)	1,395人
12月12日 ～12月16日	第43回琴平町文化祭 展示第6期延長	72人
12月20日 ～12月22日	歳末大売り出し抽選会場	1,311人
12月26日 ～12月28日	山野象東・弘子親子書展	56人
合 計		8,083人

一月五日は暦の二十四節気
〈小寒〉雪模様伺えるほどの
冷たさ寒さである。

琴平町愛宕町一〇〇番地。
金丸座廻りと伺うていた。
地蔵尊が寄り添うている。
「ええっ。面白いなあ」
「どこ。金刀比羅さんの麓」
「金丸座の脇の山道登って
行くんやそうな」

琴平老人の家が以前あった
あたりに背をむけて、愛宕山
裾の鳥居潜って行く。

案内人は、愛宕町在住の寅
丸晤子さん。

軽自動車に限り、登山道を
走れたのだが、背負いカバン
山道端の草叢に隠し、小枝拾
うて、杖にして登った。

愛宕神社に辿り着く。
山頂近くの木の鳥居を潜った。
明治初年、愛宕大権現を愛

こんぴら散歩 ②⑧

愛宕山 辺り

(愛宕町)



宕神社と改称した。
五穀豊穡の神様竈神社。
学問の神様菅原神社。
金毘羅山守護神愛宕天神社。
三つの神様を一つのお社に、
お集り頂くお神楽場があった。
金刀比羅宮は愛宕神社だ。

愛宕山城は、象頭山の南城
愛宕山々頂に在った。

石井弾正の居城である。
五條・石井家一門だと言う。
〈城址に石組みあり〉と
言われたそうだが定かでない。
けれど、美しい遠望は神楽
場の名残りを飾って、何処か
らか陣太鼓の響きになって聞
こえていた。それは、

昭和五十一年四月二十七日。
愛宕山裾の芝居小屋金丸座
の花道にも登場していた。

村勘九郎さんは、新町の居酒屋
で涙をうかべた酔眼で、
ゆかいな仲間、テレビ出演
前の打合せをされていた。
幼い顔は五十年過ぎてても、
想い出せるのは何故だろう。
紆余曲折の五十年、如何な
桜の花の彩を、回り舞台に
咲かせてくれるだろうか。(堀)

雑 報

大波一郎著の燕石を読ん
で一番に残ったのは、彼がた
だの博打うちではなかったこ
とだ。場賃は関東の半分の二
分。インチキサイコロを使わ
ない。収益は親分が上前をは
ねず、みなで相談して公平に
分ける。客が有金全部使いつ
ててんの時は賭場から場
賃や飯代を出すことまでした。

長崎へ旅してオランダの巨
船を見たり、阿片戦争など世
界情勢を知った燕石は外夷が
攻め込んできたら、自分たち
博徒は生命を惜しまず先頭に
立って戦うとまで考えていた
のだ。何人もの勤王の志士を
かくまい助けた燕石の情熱が
伝わってくる。

何と痛快な話ではないか。

(山)

琴平町文化協会だより二
十九号をお届けします。
今年度は、新型コロナウイルス
感染症が5類に移行
され、少しずつ日々の活動
制限が緩和されて、いくら
か元の日常生活に戻ってま
いりました。グループの動き欄で
も皆さんが明るく生き生きと活動
されている様子が、読み取れます。
この一年、会員の皆様のご協力
により、当初の計画通り支障なく
事業を進めることができました。
とは言え、新型コロナウイルス
及びインフルエンザも、まだまだ
猛威を振るっているようです。感
染症への警戒心を緩めることなく
健康に留意され、益々お元気に活
躍されますよう、心よりお祈りい
たします。



編集委員
◎門脇 俊文

大西 文子

川上喜久子

為広 幸子

堀家 七子

山野 弘子

横関寿真子

(◎印は編集責任者)

発行日 2025年(令和7年)3月10日
発刊所 香川県仲多度郡琴平町榎井891-7
766-0004 琴平町教育委員会事務局内
琴平町文化協会
TEL 0877-75-6716
FAX 0877-75-4120
編集兼発行者 門脇 俊文

日頃より琴平町はじめ地域の皆様には、本校に対して多大なご支援ご協力を賜り、感謝いたしております。三月三日、第七十六回卒業証書授与式を執り行い、今年も卒業生を無事送り出すことができました。卒業生達には感謝の気持ちをもって、新しい世界に羽ばたいてほしいと思っています。

今年度は、完全に通常の学校の学校生活に戻ってきました。授業、行事など様々なことができています。五月に行いました体育祭では、クラス対抗種目において大きな声援を送り全校生徒の歓声のなか、競技を進行していただきました。また、九月の卒業祭では、一般公開日に多数の保護者や地域の方々、卒業生など多くの方々にお越しくださいました。生徒達が一生懸命準備した展示や催し、パフォーマンスを楽しんでいただくことができました。さらに十二月には、台湾から國立竹東高級中學の生徒、職員が来校し国際的な交流をもつことができました。その際には琴平町役場、また、地域おこし協力隊の皆様にご協力いただきました。ありがとうございます。

皆様のご理解ご協力があるからこそ、琴高であることができています。登下校時の交通マナーなどにおいてご迷惑をおかけすることもあります。紙面をお借りしてお礼申し上げます。学校と致しましても、引き続き生徒達への指導に努めてまいりたいと思います。

本校三年生の保育・福祉系生徒の学習活動として、こども園実習や福祉施設実習、食育教育等を行っております。これらについても、地域の皆様方のご支援ご協力により、充実した学習が行えております。また、昨年度に引き続き琴平町主催の「スマホサロン」も実施し、参加させていただきました。生徒達にとっては教室では行うことができない貴重な体験をすることができました。さらに、毎年一月に実施しております「琴高芸術祭」では、ACT琴平を会場として使用させていただきます。数年前に吹奏楽部のミニコンサートを開催したり、二年生が行っている探究活動「琴平道」のポスターセッションを初めて開催したりしました。生徒の保護者だけでなく、住民の方や他校からも見学に来る方々が多かったです。昨年度よりも多くの方に来場いただき大変嬉しく思っております。「琴平道」におきましては、生徒の探究活動にご協力いただき、インタビューなどにも応じていただきましたこと、誠にありがとうございます。今後とも、本校教育活動にご協力いただければ幸いです。



校長 水兼 博士

★ 琴 高 通 信

第27号

香川県立琴平高等学校
香川県 仲多度郡
琴平町 142-2
電話 0877(73)2261

第19回全国高等学校選抜大会

なぎなた

団体2位(宮本音々・山下倅加
・新崎日菜・橋本凜子)

個人5位(山下倅加)



令和6年度全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)

夏全国高等学校総合体
を強さに変えて 北部九州総体



なぎなた

演技2位

(宮本音々・山下倅加)

個人試合3位(宮本音々)

個人試合5位(山下倅加)

令和6年度四国選手権

なぎなた

団体優勝(宮本音々・山下倅加・新崎日菜
・橋本凜子・高木苺奈・森さくら
・漆川優月)

個人優勝(宮本音々) 個人2位(山下倅加)

個人3位(新崎日菜)



令和6年度県総体

弓道

男子団体優勝(嶋田光陽・射場悠叶・家田 稜
・横井 翔・嶋田晴陽・竹林 駿
・森内瑠蘭)



なぎなた

団体優勝(宮本音々・山下倅加・新崎日菜
・橋本凜子・高木苺奈・森さくら)

個人優勝(宮本音々) 個人2位(山下倅加)

個人3位(新崎日菜)

演技の部優勝(宮本音々・山下倅加)

演技の部3位(新崎日菜・橋本凜子)



紙面の紹介

- 一面 ◆ インターハイ・全国高等学校選抜大会・四国選手権・県総体
- 二面 ◆ 県総体・県新人大会・全国予選・全国総文ブレ大会
- 三面 ◆ 異種武道大会・文化部等公演会・クリーンアップ大作戦
- 四面 ◆ 台湾との交流・薬物乱用防止教室・琴高芸術祭・手紙を書く会・哲学カフェ



異種武道大会
十二月十一日、全校生と招待されたこども園児、保護者などが見守る中、剣道部となぎなた部による異種武道大会が行われた。共に、礼儀を重んじる武道でありながらも技や間合いの取り方が異なる剣道となぎなた。六名ずつの代表選手による三分三本勝負の試合は、普段戦う相手とは全く違う状況でありながら、激しい間合いの攻防を繰り広げた。目が離せない緊張感と迫力に思わず息をのみ、会場の空気が一体となって熱気に包まれた。



文化部等公演会
十二月十二日、文化部等公演会が行われた。保育・福祉系の生徒による手話コーラス、書道部による書道パフォーマンス、郷土芸能同好会による演舞、吹奏楽部による演奏が披露された。出演生徒のパフォーマンスに魅了され、観覧している生徒たちも一緒に手話をしたり、演奏に合わせて歌を口ずさむなどして大変盛り上がる公演となった。



琴平高校
ホームページ
KOTOHIGH2023
琴平高校
Instagram



クリーンアップ大作戦
一、三年生によるクリーンアップ大作戦が十二月五日に行われた。三年生はJR琴平駅周辺、神事場など、一年生はいこいの郷公園をクラスごとに分担してそれぞれ清掃した。いつもお世話になっている琴平の町をきれいに、清々しい気持ちで新年を迎えることができるようにと、友達と協力しながら今年も積極的に美化活動に取り組んだ。

令和6年度県新人大会

剣道

男子団体3位 (横山弦司・林 雄大・千葉晴斗・小塚聖由・坂口怜翼・中山 匠・由佐壮志)

個人3位 (坂口怜翼)



女子団体3位 (山神 岬・眞鍋梨緒・王尾華風・三好芽生・森さくら・漆川優月)



なぎなた

団体優勝 (新崎日菜・橋本凜子・高木尊奈・森さくら・漆川優月・松本夏希)

個人2位 (新崎日菜)

個人3位 (橋本凜子)

演技の部優勝 (新崎日菜・森さくら)



第49回全国高等学校総合文化祭プレ大会

郷土芸能同好会

優秀賞 (安藤愁華・横関朋香・渡邊美月・中本海鐘・三嶋幸来・高島美優・上村明日香・大川華音・池田優奈・曾根未来・國重亜莉朱・武重みずき・佐藤 諒・宮本愛里・上岡優太・増田光希)

国民体育大会四国ブロック大会

剣道

優勝 (大西立晏・三好光輝)



令和6年度県総体

剣道

男子3位 (横山弦司)



全国高校選抜大会予選

剣道

男子団体優勝 (横山弦司・林 雄大・千葉晴斗・小塚聖由・坂口怜翼・由佐壮志・坂口開世)

女子団体3位 (山神 岬・眞鍋梨緒・王尾華風・三好芽生・森さくら・漆川優月)



四国高校新人大会

剣道

男子団体準優勝 (横山弦司・林 雄大・千葉晴斗・小塚聖由・坂口怜翼・由佐壮志・坂口開世)



台湾の高校との交流



十二月九日、台湾から國立竹東高級中學の生徒らが来校した。歓迎セレモニーでは、代表生徒の英語による挨拶や記念品交換、郷土芸能同好会の演技、竹東高級中學の学校紹介が行われ、体育の授業では剣道・なぎなた体験をし、三年生の希望者と一緒に昼食を食べながら和やかに交流を深めた。



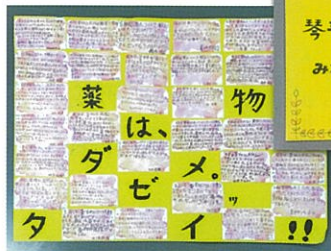
薬物乱用防止教室

十一月八日、まんのう町立満濃南小学校で行われた「薬物乱用防止教室」で、二年生九名が講師を務めた。

講師の生徒は一年生の時から講師養成講座を受講しており、小学生に対して写真や説明でわかりやすく薬物乱用の危険性について伝えた。



〈満濃南小学校からのお便り〉



琴平高校芸術祭

一月十七日～二十八日、ACTことひら（琴平町立ギャラリー）で琴平高校芸術祭が開催され、各文化部の作品や取り組みの様子、授業作品などが多数展示された。また、二十五日には吹奏楽部のミニコンサートと二年生琴平道探究発表「地域の為に何ができるか」のポスターセッションが行われるなど、多くの来場者で賑わった。



哲学カフェ

今年度から、琴高哲学カフェがスタートした。琴高哲学カフェは、月に1度程度、普段から気になっていることや言われてみれば気になることで、さまざまな答えや考えがあるものをみんなで話し合う場である。「人の意見を否定しない」「聞くだけでもいい」「この場で聞いたことを外では話さない」などのルールがあり、安心して話し合いができる環境となっている。今年度は「ウソをつくの悪いこと?」「人間の本质は善人か悪人か?」などをテーマとして取り扱った。参加者は、それぞれの意見を楽しそうに話し合っていた。



神戸に手紙を書く会



ボランティア同好会のとらすとKは、2005年から阪神・淡路大震災の被災者と手紙で交流をスタートしてから今年で二十年となり、今では東日本大震災、熊本地震、能登半島地震の被災者とも手紙のやりとりをしている。阪神・淡路大震災から三十年の節目となる一月十七日の「手紙を書く会」では、少しでも明るい気持ちになれるようにとの思いを込めて近況報告や感謝の気持ちなど綴った。また、七月と二月には神戸市を訪れ、文通相手と直接会って心を通わせる活動も行っている。



絵本
文庫

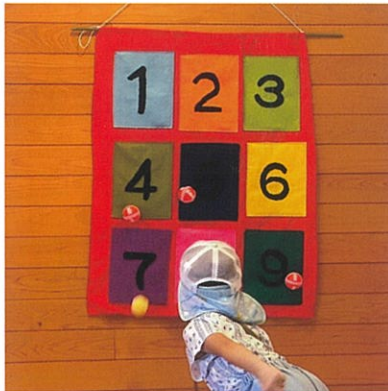
どり〜む☆

子育て応援グループ
よいこ
415のわ

2025.3.1 発行



ワクワクを
いっぱい
体験しよう。



この一年、子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。
地域の中で、地域の人と触れ合いながらたくさんの体験ができる場所 それが、絵本文庫どり〜むです。



子育て絵本フォーラム 2024

9/22 日 琴平町公会堂 大ホール
絵本作家スギヤマカナヨさんをお迎えして

子育てに於いて読書が果たす重要性を保護者に知ってもらうためのフォーラム「絵本文庫どり～むまつり」が令和6年9月22日（日）に琴平町公会堂で開催されました。5年振りの再開で、総勢112名の方に足を運んでいただきました。参加いただいた皆さんの笑顔が何よりも嬉しく、開催できたことに感謝申し上げます。



第1部 子育て講演会

『絵本で繋がる絵本で広がる～創作秘話、子育てからワークショップまで～』子ども時代のエピソードから絵本を用いたワークショップの話まで絵本から広がる様々なお話をいただきました。子どもたちには、いろいろな方向に心を動かし経験値を積んでほしいと、心の成長を願うスギヤマさんの活動に子育てのヒントをたくさんいただくことができました。

第2部 ワークショップ

スギヤマさんの著書である『ぼくのまちをつくろう！』を題材にしたワークショップを実施し、31名の子どもさんとその保護者が集いました。スギヤマさんの絵本の読み聞かせの後、ワークシートを使って参加者思い思いの「まち」を作っていました。想像力を膨らませ工夫しながら完成させた子どもたちの作品をつなぐことで、一つの大きな町が完成！会場全体が一体となりました。「想像力は希望の源」と教えてくださった今回のワークショップを通して、「あったらいいな」をかたちにしていける子どもたちの様子に、元気をもらいました。



2024-2025

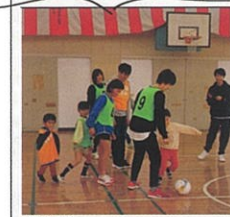
おはなし会では、季節の行事や遊びを取り入れたイベントをたくさん実施することができました。

2024年



2/18 コントラバスの音を楽しもう！

地域おこしのなっちゃん和コラボ！
みんなでウォーキングサッカー



3/16 親子で体を動かそう！



6/23 天の川モビール作り



2025年



8/4 虫とり&観察会



1/12 お正月あそび

7/21

まちじゅう
夏の絵本とマルシェ

ことひらまちじゅう図書館とコラボ企画
楽集館にある「まちじゅう図書館」の本棚をリニューアルしました。
会場では、おはなし会に落語、手作り縁日やフリーマーケット、ママカフェなどで盛り上がりました！



TRICK OR TREAT!

10/20 ハロウィンおはなし会

ハロウィンパーティは大盛況！
たくさん子どもたちが自慢の衣装で参加してくれ、「トリックオアトリート」の掛け声でお菓子をもらうことができました。
今年はスケルトンおばけのお菓子千本くじが初登場！



11/24

絵本で
クッキングおはなし会

楽集館で、絵本に出てくるホットケーキとクリームソーダを作りました。生地作りから盛り付けまで一生懸命取り組んでいました。自分の作ったホットケーキは格別だったことでしょう！



12/22

クリスマスおはなし会
& 琴平高校吹奏楽部演奏会

琴平高校の吹奏楽部の皆さんが演奏するクリスマスの曲に合わせてマラカスや鈴で演奏に参加しました。
また、サンタさんからお菓子のプレゼント！
子どもたちの笑顔があふれました。

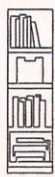


琴平高校のボランティアの学生さんと一緒にビンゴゲームを盛り上げてくれました！



楽集館
琴平町上櫛梨241番地

楽集館の向こうには象頭山が
きれいに見えるよ！



絵本文庫どり~む おさんぽマップ



絵本を借りに行ってみよう！

こちらのフラッグが目印！



Thank you
匠の学舎さん
より木工用に
カットした板
をいただきました。

楽集館 (がくしゅうかん)

415のわでは、不定期ですが出張おはなし
会を行っています。

楽集館の軒先に置いてある本棚も415のわ
が管理しています。

この度、本棚を子どもたちが描いたかまぼ
こ板アートでリニューアルしました。

まちじゅう図書館 本の借り方

もぐもぐ・楽集館

本を借りる時は、貸出簿に
借りた日、名前、本のタイト
ルを記入してね！

ことひら まちじゅう図書館
図書貸出簿

本の貸出希望者は、本棚内に記入ください。

貸出希望は、月一単位です。

貸出期間は2週間です。

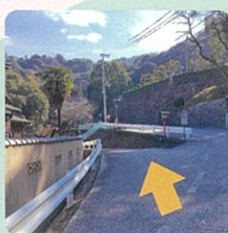
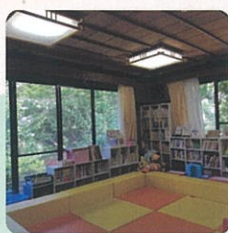
返却は借りた場所に返却ください。返却時には返却料を記入ください。

貸出日	借主氏名	借出日	返却日

本を本棚に返したら、返却日も
記入してください。

オスス

春はお花見、夏は虫とりが楽しめる！
自然豊かな場所です。
秋には、大きなどんぐり（クヌギ）が採れるよ！



公会堂の建物に沿って道を下ると、駐車場入り口があります。

絵本文庫どり~む (琴平町公会堂内)

琴平町975番地1

毎週日曜日・第1水曜日

10:00~12:00

どり~むにある絵本の貸出を行っています。

もぐもぐは、
お惣菜やパンなどが
売ってるよ



新町商店街にあるまちのお惣
菜屋さん「もぐもぐ」の店舗
前に置いてある本棚は、415
のわが管理しています。いつ
でも借りることができます。
毎月、季節に合わせた絵本を
入れています。



415のわ 事務局
琴平町地域福祉ステーション内

電話：0877-75-1371

mail：415nowa.ma@gmail.com



この広報誌は、赤い羽根共同募金
の助成により作成しています。

編集発行／
社会福祉法人
琴平町社会福祉協議会
仲多度郡琴平町榎井891-1
TEL 0877-75-1371
E-mail info@k-wel.or.jp
HP <http://www.k-wel.or.jp>

福祉

2025

ことひら

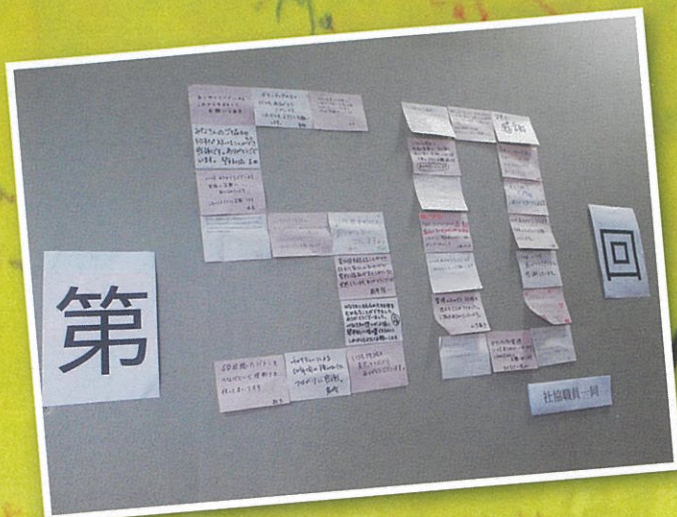
3



琴平社協



第118号



感謝



今月の
特集

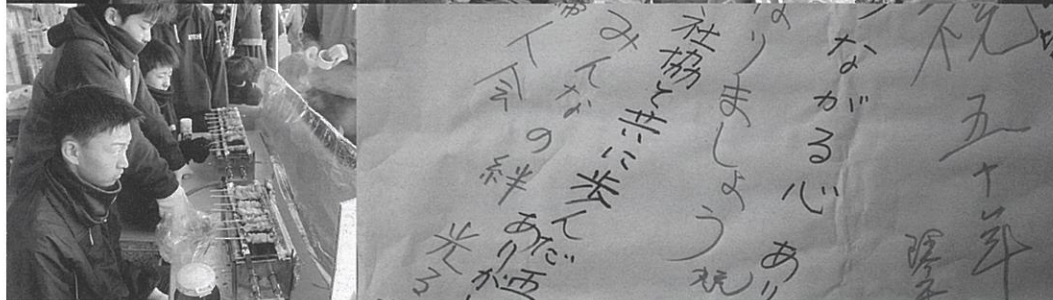
第50回チャリティー作品即売展
「広げよう 心をつなぐ、チャリティーの力」

広げよう 心をつなぐ、 チャリティーの力

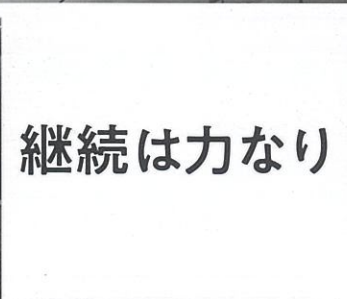
地域福祉がもっと
広がっていければ
良いなあ



元気の源



継続は力なり



琴平の住民力



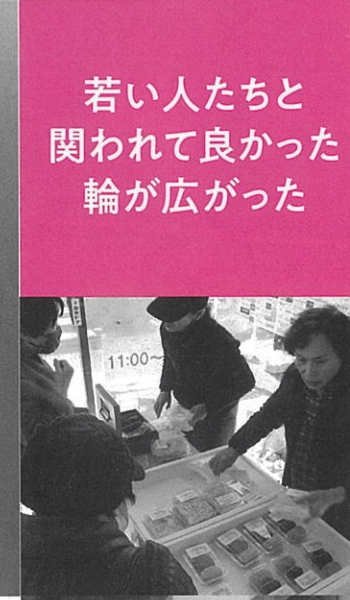
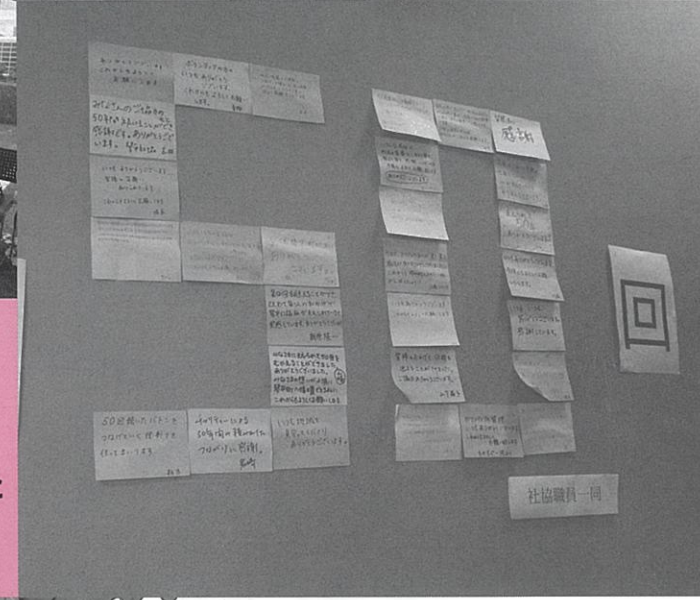
集える
あったかい場所



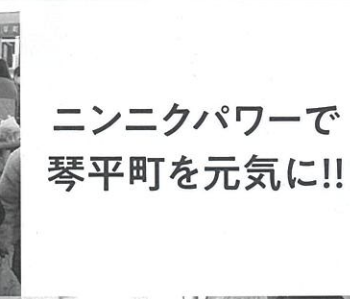
みんなの
思いやりの心



若い人たちと
関わって良かった
輪が広がった



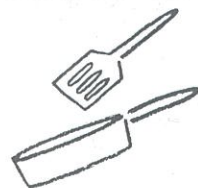
みんなも成長した
成長できてよかった



ニンニクパワーで
琴平町を元気に!!



地域と繋がり



取扱店舗紹介



町内

虎丸旅館

池商店

紀の國屋

中野うどん学校 本館

こんぴら観光案内所 (参道)

灸まん本舗石段や

金陵の郷

琴参閣

紅梅亭 丸忠

もぐもぐ

今井商店

西山食肉店

マルナカ琴平店

ふれあいセンター琴平店

吉田新々堂

町外

讃さん広場飯山店

讃さん広場滝宮店

仲南産直市

栗林庵 (高松)

せとうち旬彩館 (東京・新橋)

箸蔵とことん (徳島・三好)



地域の

農業

商業

教育

福祉

応援 & 貢献

売上は全て琴平町内の地域福祉に還元されます。
多様な分野を巻き込んだ経済循環システムを生み出す商品です。

使用店舗紹介



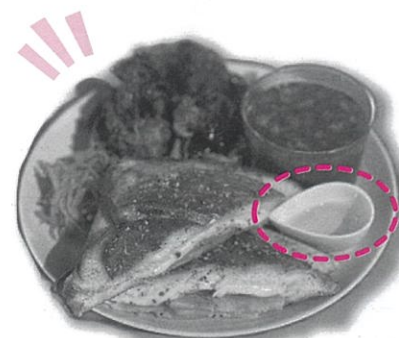
(サンドーサンドスタンド)

Sando Sand. Stand

TEL : 0877-89-6760

住所 : 香川県仲多度郡琴平町 725
HAKOBUNE ビル 1F

Instagram
あり



ホットサンドにガリック娘をかけてお召し上がりください。ガーリックの風味とコクが加わり、食欲が増進されます。

こんぴらクロックムッシュサンド

町民の方は10%オフ!

ガリック娘ニュース

価格が変わりました



New



「ガリック娘」の製造工程で発生する副産物(にんにく原料をオリーブオイルで加熱し、オイルをしぼった後の副産物)を、SDGsの観点を取り入れ食品化。粉碎してチップ状にしてフライドガーリックを開発しました。



900g
4,700円

183g
1,750円

109g
1,100円

どこでも
ガリック子
400円

183g
約5本分
お得!

レギュラー
サイズ

よりお手軽
サイズで
新発売

フライド
ガーリック

琴平町社会福祉協議会では、障害者の自立支援のための機会創出を図るため、社会福祉協議会が販売者となり、特定非営利活動法人「ねむ工房」において、にんにく加工など自立支援の場を提供しています。
「ガリック娘」は、琴平町のにんにく生産者、観光、福祉、教育等、多くの人の思いが結集し、商品化に至ったものです。

Instagram



注文フォーム





おせち料理

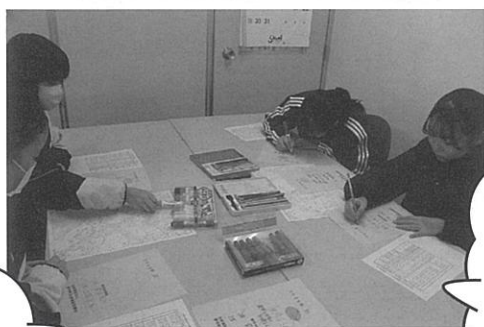
琴平町社会福祉協議会では、毎日型の配食サービスとして、婦人団体の協力を得ながら、主に一人暮らしの高齢者の「食」を支えてきました。この活動は平成元年から現在まで続いています。しかし、土・日と年末年始（12月29日～1月3日）には、配食サービスは休みとなります。当時、職員が簡単な料理を手作りし、12月30日に一人暮らしの利用者宅に持っていきました。「これで年を越せる」。この一言によって、お正月を温かい気持ちで過ごしてほしいという思いから、おせち料理を職員が手作りし、親族や家族がいない、または帰省しない配食利用者宅やヘルパー利用者宅に持って行くことが決まりました。さらに琴平中学校とも協力し、生徒による訪問が実現したのが平成9年、そこから約30年です。琴平中学校の協力が途切れなく、ずっと続いていることが大変意味あることだと思っています。

中学生からコメント



- Aさん 社協に電話をかけてきて、「今日はありがとうございます。また、美味しくいただきます」
- Bさん「毎年、毎年、いつも美味しくいただいています。特に、お寿司が入っているので楽しみです。」
- Cさん「ボリュームがあっていい」
- Dさん「買い物にも行けないので、こういうのをしてくれると、本当に助かる」
- Eさん「きれいな箱で見栄えがよくていい」

お年寄りからのコメント



高齢者の方の役に立てて嬉しいです

大変だけど、もらったおじいちゃんやおばあちゃん嬉しいですね



おせち料理って本当にいいですね

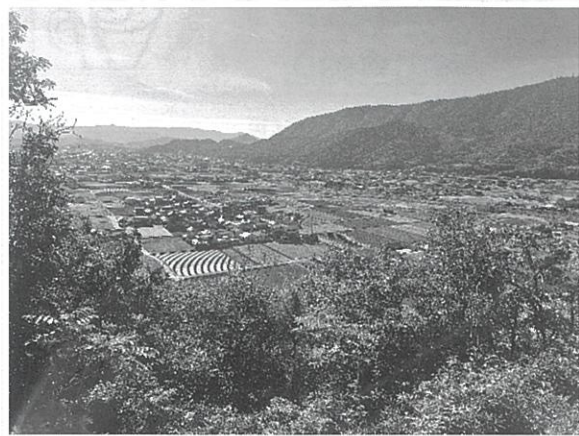
冬休みでも、こうやってみんなに会えるのは嬉しいし、ボランティアをしたいので嬉しいです

楽集館あったかネット

如意山（櫛梨山）展望山歩きの開催

本年度で2回目となった如意山（櫛梨山）展望山歩き。11月9日（土）に実施しました。天候にも恵まれ、秋の自然（紅葉）を感じながら楽しむ事ができました。今後とも地域の方々の交流の場として地域の輪が広がるように様々な行事を考えていきます。開催の際にはぜひ参加をお待ちしております。

／ここから見える景色は最高でした。／



櫛梨神社や道中の自然（木や鳥、虫等）の説明をしてくれ、勉強になりました。



登山道もきれいで小さい子ども（今回は2歳児）でも登りきる事ができました。



どんぐりで作ったトトロや松ぼっくりの人形、アルファ米をつかったドライカレーをお土産に頂き、子どもも喜んでいました。

五條互助ネット

五條互助ネットでは、9月に香川県防災センターへ行き、煙の避難、地震、消火活動の体験をしました。地震は震度7を体験して、想像以上の衝撃で机にしがみつきました。これが不意打ちでくると思つと、本当に怖かったです。11月は町の防災訓練を行った時の感想や疑問に思ったことを話し合ったり、100円均一で揃えられた防災グッズを住民さんに紹介したりして、家具を固定するなどの災害に対する日頃の備えの大切さを実感しました。これらの活動を基に来年度は自治会単位で実際に歩きながら防災マップを作成する予定です。

例1

この水筒にこれだけ入ります



水筒
ミニポリ袋
除菌シート
コンパクトレインポンチョ
電池
笛付きペンライト

例2



水筒
携帯できるトイレ
マスク（1枚）
羊羹
薬入れ（小袋）
アルミ防寒具

100円均一で揃えられる防災グッズ



R6年度 共同募金(法人募金企業)ご報告

池田内科医院
岩佐病院
大中仏壇店
服部商店
宮武商店
山西桂華堂
ミヨシ電化
塩田歯科医院
琴参閣
こんぴら石油(株)
天狗堂
琴平グランドホテル桜の抄

にしきや
浜田眼科医院
琴平塗装(株)
こんぴら温泉湯元八千代
船岡建設(株)
おおにし病院
西山食肉店
森内科医院
丸尾醸造所
京兼醸造
岩崎医院

藤田自動車
コトヒラ公益社
道久テレビサービス店
琴平工具
岡田工業
やまもと耳鼻咽喉科
中讃クリーン
つるや旅館
(株)都村製作所
大浦内科消化器科医院
(株)イシカワ

3,000 円以上の募金をいただいた法人企業様を掲載させていただいています。ありがとうございました。



善意の寄付

皆様からの善意の寄付は琴平町の地域福祉に有効に活用させていただきます。厚く御礼申し上げます。

令和6年10月1日～
令和7年1月31日まで



一般寄付として

匿名 様より	50,000 円
匿名 様より	50,000 円
匿名 様より	500 円
匿名 様より	10,000 円
一般社団法人 仲善教育会 様より	18,209 円
匿名 様より	5,000 円

使用済み切手・テレカ・入れ歯 収集ボランティア

令和6年10月1日～令和7年1月31日まで

使用済み切手・テレカ・入れ歯収集ボランティアにご協力いただきまして誠にありがとうございます。

- 弘栄社 様
- 琴平老人の家 様
- 塩田歯科医院 様
- 岡田工業 様
- 川上板金工業所 様
- 匿名 様 4件



♥ 野菜・食料品・物品の寄付 ♥

皆様からたくさんのお野菜や食料品、物品の寄付をいただきました。生活に困っている人の支援や食事サービスに活用させていただきます。温かいご支援をありがとうございました。

令和6年10月1日～
令和7年1月31日まで

- 野菜、果物 12種類 12件
- 食料品(お米、レトルト食品等) 3種類 5件
- 物品(紙おむつ、洗剤、文具等) 2種類 1件





地域づくり座談会

8月に行った地域づくり懇談会の第2弾として、琴平町が主催で社協が事務局を担い、10歳代～50歳代の方を対象に「地域づくり座談会を開催しました。17名の参加があり、グループに分かれ、「どんな町になってほしいか」「自分たちができること」を話し合いました。

「行政にできないことでも自分たちだったらこういうことができる」、「琴平地区で開催されるイベントが象郷地区では目に届きにくいので、情報発信の仕方を考えなければ」など、前向きな意見を多く聞くことができました。

下記QRコードからアンケートの集計と、グループワークで出た意見をご覧ください。



←グループワーク



←アンケート集計

グループで出た意見を発表

ステーション行事予定表 (3/9～4/12)

日	月	火	水	木	金	土
3/9	10	11	12	13	14	15
こんぴら朝市 9:00～12:00 (予定)		・生きがいディ (手芸)		生きがいディ (体操)		
16	17	18	19	20	21	22
	弁護士相談 13時～	・生きがいディ (手芸)				
23	24	25	26	27	28	29
こんぴら朝市 9:00～12:00 (予定)		・生きがいディ (手芸)	評議員会 13:30～	生きがいディ (体操)		
30	31	4/1	2	3	4	5
		・生きがいディ (手芸)		生きがいディ 五條つどいの場 (体操)		
6	7	8	9	10	11	12
		・生きがいディ (手芸)		生きがいディ (体操)		

ちよっとこ場行事予定表 (3/9～4/12)

日	月	火	水	木	金	土
3/9	10	11	12	13	14	15
			豊作会(写経) 10時～ 手あそび会 15時半～		布で遊ぶ会	
16	17	18	19	20	21	22
		スマホ教室 15時～	ひだまりクラブ			
23	24	25	26	27	28	29
			豊作会(写経) 10時～			
30	31	4/1	2	3	4	5
		スマホ教室 15時～	豊作会(写経) 10時～			
6	7	8	9	10	11	12
			豊作会(写経) 10時～ 手あそび会 15:30～		布で遊ぶ会	

☆4月の弁護士相談(要予約)は、4月16日水曜日(予定)です。

☆成年後見相談会は毎月第2木曜日13時から15時です。(要予約)

各部署より

〈地域生活支援係〉

赤い羽根共同募金への ご協力ありがとうございました。

令和 6 年度も運動を続けてまいりました赤い羽根共同募金ですが、今年度の運動月間が終了しましたので、以下の結果としてご報告をさせていただきます。皆様の温かいご支援・ご協力により目標額を達成することができました。御礼申し上げます。

集まった募金は町内の子育て支援、防災活動、地域福祉活動等を行う団体に配分されます。これからも赤い羽根共同募金は「自分のまちを良くする仕組み」として邁進してまいりますので、今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

募金結果 **2,941,057 円**

令和 6 年度目標額 **2,667,000 円**



〈在宅福祉係〉

介護保険制度の基礎知識(シリーズでお届けします)

「介護保険制度」という名前は聞いたことがあっても、どんな制度かよくわからない、利用することになって初めてどんなものかわかった、という方がほとんどです。

在宅介護では、ホームヘルパーに来てもらうのも、デイサービスに行くのも、介護用ベッドをレンタルするのも、家に手すりを付けるのも、いずれも介護保険が関わってきます。介護する利用者本人と家族にとっては、切っても切れないほど重要な制度です。

今回は在宅介護する人が知っておきたい介護保険制度の基礎知識について紹介します。

介護保険制度の目的を一言で言うと、「社会全体で介護を支える」ことです。まずはその成り立ちから説明します。

介護保険制度ができるまで

介護保険制度がスタートしたのは 2000 年 4 月。介護保険制度ができるまで、介護を担ってきたのは家族や親族、または近所のつながりでした。

かつての日本は大家族で男性が外で働き女性が家を守るという役割分担の下、家庭内で介

護をする担い手を確保することができました。また、隣近所の関係も密だったため、地域の力で問題を解決するコミュニティが根付いていました。しかし、核家族化が進むことで、世帯を構成する人員が減り、家庭で介護を担える人が確保できなくなりました。女性の社会進出に伴い、共働きのために介護ができない家庭も増えています。親族やご近所同士のつながりも希薄化しており、地域コミュニティの力で介護を支えることもできなくなりました。昭和 28 年には 1 世帯あたり平均 5.00 人だった世帯当たりの人員数ですが、令和元年には 2.39 人と半分以上に減っています。核家族化が急速に進んでいることがわかります。自宅での生活ができなくなった高齢者は、老人病院と言われる医療機関に入院して最後の時を迎えるまで過ごすことが多くなりました。手術や医療ケアが必要ではないのに、自宅に帰ることができず、病院に居続けるしかない、いわゆる「社会的入院」です。社会的入院をする高齢者が増えたことで、社会全体の医療費は増大。社会的入院に

よる医療費の膨張が大きな社会問題となりました。このような背景から、介護が必要な高齢者を、「医療」ではなく「介護」という受け皿で対応し、社会全体で支えるための仕組

みを作ることになりました。「家族」や「医療」だけに押し付けることなく、「介護」を「社会化」するために生まれた制度、こうして生まれたのが「介護保険制度」です。

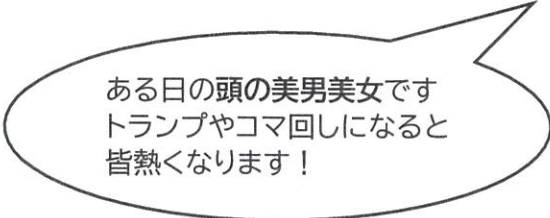
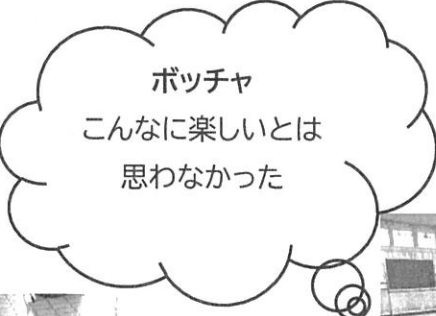
＜地域包括支援センター＞

令和7年度介護予防教室始まります

地域の高齢者一人ひとりが生涯にわたって、生きがいのある生活が送れるように様々な介護予防教室を開催しております。

今年度も介護予防教室を通じ、琴平町に様々な美男美女が誕生しました。

介護予防、美男美女化に興味がある方、たくさんのお申し込みをお待ちしております。



＜総務経理課＞

全世帯訪問の中間報告

全世帯訪問について訪問状況等、訪問して気づいた情報、相談等について、「事務局通信シャントセナ」R6年7月号において、各地区担当職員より報告させていただいておりました。しかし、その後7月～9月にかけて猛暑の影響を受けて訪問を中断せざるを得ない状況となりましたが9月以降に全世帯訪問を再開。訪問世帯数、相談件数については下記のとおりです。

訪問件数 2,169件

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
385	45	163	226	24	141	251	190	194	288	262

相談件数 121件 (5.5%)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
6	6	8	6	5	8	18	23	12	18	11

1件1件訪問する中で、「どこに相談してよいかわからない」「社協が相談できるところというのがわかってよかった」との声をもらった。すぐに相談となるケースは少ないですが、1週間後、1か月後以降に相談となる場面もありました。全世帯訪問により社協を知り、安心して相談する場面もあるかもしれない。あるいは、社協を知っている地域住民が増えて今後相談となる場面で「はじめまして」ではないことは関わるうえで重要なプロセスだと思いますし、職員が歩いて、見て、知って、感じたことが、今相談につながっていると思います。

お知らせ

令和6年度地域福祉を考える住民大会

(第39回琴平町社会福祉大会) を終えて

今大会は、社協が行っている全世帯訪問の報告と、琴平町が舞台となった短編映画「虹色 はちみつ」の上映と梅木佳子監督による講演を行いました。

映画の上映は初めての試みでしたので、事務局として大変不安でしたが、行政の協力もあり、無事に上映することができました。

以下、この度表彰された皆様を記載しています。おめでとうございます。

また、今大会のアンケートを集計したものを下記 QR コードからお読みいただくことができますので、ご覧ください。

<会長表彰>

為広 幸子 様	琴平町社会福祉協議会理事
大西 義美 様	民生委員児童委員
馬場 信雄 様	民生委員児童委員
森 圭市 様	主任児童委員



<会長感謝>

佐々木 仁 様	庚申堂自治会福祉委員
---------	------------



アンケート集計

あなたの運転で、地域の暮らしをもっと便利に！ 運転ボランティア募集！



地域には、自分で買い物に行きたくても行けない方がいます。そんな方々のための買い物支援として、あなたの力を貸してください！月に1, 2回程度のご協力です。保険もかけますので、安心して運転できます。ご協力いただける方は、琴平社協までご連絡ください。

楽集館利用予定表 (3/9~4/12)

日	月	火	水	木	金	土
3/9	10	11	12	13	14	15
	予約済		包括 9時~12時 13時~16時	楽集館あつたか ネット 13時半~15時	姿勢 無料施術 9時~15時	予約済
16	17	18	19	20	21	22
予約済	予約済	包括 13時~16時	包括 9時~12時			
23	24	25	26	27	28	29
	予約済		包括 13時~16時		姿勢 無料施術 9時~15時	
30	31	4/1	2	3	4	5
	予約済					
6	7	8	9	10	11	12
	予約済				姿勢 無料施術 13時~17時	

※楽集館をご利用の際は社協まで。

こんぴら朝市 SNS QRコード



琴平町共同募金委員会 SNS QRコード



ガリック娘

Instagram 始めました。
フォローお願いします！

